

2026 年度スピノ生命科学「課題設定型」共同研究 公募要項

1. 公募事項

スピノ生命科学「課題設定型」共同研究

2. 研究内容

Spin-L 内の研究者と外部研究機関の研究者が一体となって、以下に設定された研究課題に共創的に取り組みます。

〈研究課題〉

(1) 超高磁場 MRI による多核種 MRS を用いた脳代謝ネットワークの可視化に関する研究

受け入れ研究分野：スピノ病態制御学分野

高堂 裕平 (自然科学研究機構 岡崎連携プラットフォーム スピノ生命科学コア 客員教授)

植松 明子 (自然科学研究機構 岡崎連携プラットフォーム スピノ生命科学コア 特任助教)

3. 研究期間

採択日～2027 年 3 月 31 日 (単年度)

4. 申請資格

大学又は公的研究機関に所属する研究者又はスピノ生命科学コア長がこれと同等の研究能力を有すると認める者 (大学院生及び、自然科学研究機構あるいは Spin-L に所属する研究者は除く)。

5. 申請方法

受け入れ研究分野の教員と、研究課題、研究計画、滞在予定期間、必要経費等について打ち合わせを行った後、所定の申込用紙をダウンロードし、PDF ファイルにしたものを、「Spin-L 運営事務局宛」にメールで提出してください。(E-mail: spinl-core@nips.ac.jp)

ファイル名 は「spinl_姓(アルファベット表記)_名(アルファベット表記)」としてください (例:spinl_Okazaki_Taro)。

6. 申請期限

2026 年 10 月 30 日 (金) 17 時 00 分

(但し、追加公募または随時公募についても検討中です。)

7. 採否決定

スピノ生命科学コア共同利用・共同研究委員会の議を経てスピノ生命科学コア長が決定します。

8. 採否決定の時期

申請期限の翌月末頃に申請者へ通知します。

9. 研究費・旅費

予算の範囲内で研究費及び自然科学研究機構役職員旅費規程により旅費を支給します。

10. 放射線業務従事認定申請書の提出

放射性同位元素を使用される場合は、採択後、放射線業務従事者登録手続きが必要となります。

11. 遺伝子組換え実験

遺伝子組換え実験を伴う場合は、採択後、岡崎 3 機関の遺伝子組換え実験安全委員会の審査を経て承認が必要となります。

12. 動物実験

動物実験を伴う場合は、採択後、自然科学研究機構動物実験委員会の審査を経て機構長の承認が必要となります。なお、自然科学研究機構岡崎地区（生理学研究所）に設置されているヒト用 MRI 装置（3 テスラ、7 テスラ）や動物用 MRI 装置（11.7 テスラ）を使用する動物実験については、生理学研究所 MRI 安全委員会における実験計画の安全審査が必要となります。

13. ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究

「ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究」を伴う場合、予め所属機関の倫理委員会での承認が必要です。所属機関に倫理委員会がない場合、所属機関長からの倫理上問題ない旨の確認書が必要となります。また、採択後、自然科学研究機構生命倫理審査委員会の審査を経て承認が必要となります。なお、自然科学研究機構岡崎地区（生理学研究所）に設置されているヒト用 MRI 装置（3 テスラ、7 テスラ）を使用する新規申請については、生理学研究所 MRI 安全委員会における実験計画の安全審査が必要となります。

加えて、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づく臨床研究に該当する研究課題については、事前に受け入れ研究分野の研究者にご相談ください。

14. ヒトゲノム・遺伝子解析研究

「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」を伴う場合は、採択後、自然科学研究機構生命倫理審査委員会の審査を経て承認が必要となります。

15. 研究活動における不正行為を未然に防ぐための研究倫理教育の受講

本共同利用研究を実施する場合は、研究活動開始前に「研究活動における不正行為へのガイドライン」にて求められている研究活動における不正行為を未然に防止するための研究倫理教育の受講等が必要となります。

16. 共同利用研究実施報告書の提出

研究期間終了後 30 日以内に、提案代表者から研究報告書をスピノ生命科学コア長へ提出していただきます。この研究報告書は Spin-L の発行する印刷物やホームページ等に掲載される場合があります。

17. 研究成果の明示

本共同利用研究で得られた成果を論文にされる場合は、Spin-L の共同利用・共同研究として行われたことを明示してください。

※記入例

(和文)本研究は、文部科学省共同利用・共同研究システム形成事業～学際領域展開ハブ形成プログラム～(分子・生命・生理科学が融合した次世代新分野創成のためのスピノ生命フロンティアハブの創設)JPMXP1323015488(課題番号: ***)の助成を受けたものです。

(英文)This work was supported by MEXT Promotion of Development of a Joint Usage/Research System Project: Coalition of Universities for Research Excellence Program (CURE) Grant Number

JPMXP1323015488, “Frontier of Spin Life sciences (Spin-L)” (Program No, ***)
課題番号「***」は採択通知に記載します。

18. 知的財産権の取扱について

自然科学研究機構職務発明等規程（平成 16 年自機規程第 12 号）に定めるところによる。
（※共同利用研究に採択された場合、提案代表者及び共同利用研究者は「共同利用研究員」という身分で採択課題に関する研究を実施することとなり、上記の規程における役職員に準じた取扱いとなります。具体的な内容については個別にお問い合わせください。）

19. 宿泊施設

共同利用研究者宿泊施設があり、利用できます。なお、宿泊を希望される方は、受け入れ研究グループの研究者に希望日を連絡していただければ手続きします。

20. 育児支援について

空きがある場合に事業所内保育施設を利用できます。（利用希望日の 6 週間前を目安に下記までお問い合わせください。）

自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課総務係
電話 <0564>55-7122（ダイヤルイン）

21. 男女共同参画の推進

自然科学研究機構では男女共同参画を推進しています。共同利用研究の立案・実施にあたりご配慮をお願いします。

22. 個人情報について

公募により提供された個人情報は、課題審査を目的としてのみ利用します。また、採択された課題については、広報用印刷物及びホームページ等に提案代表者 氏名、所属、研究課題名等を掲載する場合がありますので、ご承知おき願います。

23. 相談窓口

スピ生命科学「課題設定型」共同研究に関して、不明な点や確認したい事項がありましたら、下記の相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

〈相談窓口〉 Spin-L 運営事務局(E-mail: spinl-core@nips.ac.jp)

《所在地》

明大寺キャンパス: 〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38
山手キャンパス: 〒444-8787 愛知県岡崎市明大寺町字東山 5-1

《交通機関》

東京方面から 新幹線:豊橋下車 名鉄本線:豊橋→東岡崎(所要時間 特急 20 分)
大阪方面から 新幹線及び近鉄線:名古屋下車 名鉄本線:名鉄名古屋→東岡崎(所要時間 特急 30 分)